



サイバーセキュリティの置き薬

2021年
第9号

オリンピック・パラリンピックに乗じたサイバー犯罪に注意(2)

オリンピック競技大会の開会式が7月23日に行われたところですが、大会開催に乗じたサイバー犯罪等が確認されています。引き続き、ご注意ください。

● 東京オリンピック関連の不審サイト

東京オリンピックのTV放送予定を偽装したWebページから、不審なスポーツ中継サイトに誘導する事例が確認されています。この不審なスポーツ中継サイトは、利用者にブラウザ通知を許可させ、悪質な広告を表示するものです。

こうした「ブラウザ通知スパム」被害のほか、メールアドレス等の個人情報を登録させる手口も確認されており、注意が必要です。



● 東京オリンピックに関係するファイルを装ったマルウェア

東京オリンピックに伴うサイバー攻撃の被害報告を装ったマルウェアが確認されています。マルウェアのファイル名は「【至急】東京オリンピック開催に伴うサイバー攻撃等発生に関する被害報告について.exe」であり、実行形式ファイルですが、PDF文書ファイルのアイコンに偽装されているものです。

ファイルを開く(マルウェアを実行すると、パソコン内のファイルが削除されたり、アダルトサイトに接続されたりする可能性があります。



Check!

マルウェアのファイル名が長いためフォルダの表示方法によっては、拡張子「exe」が見えません。このため、アイコン偽装に気付かずにPDF文書ファイルと見誤って、実行する可能性があるため注意が必要です！



参考：トレンドマイクロ株式会社「セキュリティブログ」
<https://blogs.trendmicro.co.jp>

【基本的なセキュリティ対策の徹底】

- ◎ OS、ソフトウェア、ウイルス対策ソフトを最新版に更新する
- ◎ 不審サイトに接続しない、不審メールや不審ファイルは削除する
- ◎ 各個人が危険性を認識して、セキュリティ意識の向上に努める

